



協会けんぽ くまもとだより

事業主さまをはじめ皆さまへご閲覧ください



令和6年
9月2日(月)
からは

「協会けんぽマイナンバー専用ダイヤル」を
ご利用ください

協会けんぽでは、9月2日(月)から「協会けんぽマイナンバー専用ダイヤル」を開設します。

「マイナ保険証」、「資格情報のお知らせ」、「資格確認書」や「オンライン資格確認」等に関するお問い合わせは、「協会けんぽマイナンバー専用ダイヤル」をぜひご利用ください。

協会けんぽマイナンバー専用ダイヤル

電話番号

☎0570-015-369

開設時間

8時30分～17時15分(土日祝日を除く)

(※)マイナンバー制度やマイナンバーに関する一般的なお問い合わせは、国のマイナンバー総合フリーダイヤル(0120-95-0178)をお願いします。

協会けんぽマイナンバー専用ダイヤルは下記22か国語でのお問い合わせに対応しています。

【対応言語】

英語、中国語、韓国語、スペイン語、タガログ語、ポルトガル語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、ビルマ語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語、マレー語、クメール語、モンゴル語、シンハラ語、ヒンディー語、ベンガル語、ウルドゥー語

マイナンバー関連以外の健康保険に関するご相談は、
協会けんぽ熊本支部(TEL:096-240-1030)へお問い合わせください。
音声案内に沿って以下のご希望の番号を押してください。

※案内の途中でも操作は可能です。

退職後の任意継続、保険証や限度額認定証の発行、傷病手当金、高額療養費、
治療用装具や出産に関する各種給付金の申請



健康診断、保健指導



交通事故、医療費のお知らせ、レセプト、
返納金、保険証の返却



健康宣言、健康保険委員、各種広報、
情報提供サービス、その他のご相談



協会けんぽ 2023(令和5)年度決算(見込み)のお知らせ

2023年度の決算(見込み)の概要

2023年度の決算は収入が11兆6,104億円、支出が11兆1,442億円、収支差は4,662億円で前年度から343億円の増加となりました。収入・支出の主な内訳は以下のとおりです。

収入 ● 保険料収入は2,577億円増加。賃金の増加が主な要因。

支出 ● 保険給付費は1,993億円増加。加入者1人当たり医療給付費が増加したことが主な要因。
● 高齢者医療への拠出金等は1,358億円増加。団塊の世代が後期高齢者になることにより拠出金額が増加したことが主な要因。

➡ 2023年度の収支は、収入・支出ともに前年度より増加しましたが、主たる収入である「保険料収入+国庫補助等」は2,995億円増加した一方、主たる支出である「保険給付費+拠出金等」は3,351億円増加しており、**支出の方が収入よりも伸びています。そのため、収支差は実質的には前年度より縮小していることに留意が必要です。**

(その他の支出について、前年度に交付された国庫補助等の精算等による国への返還が生じなかったことにより、2023年度は前年度と比較して支出が683億円抑制されています。そのため、最終的には、収支差は、名目上、前年度より増加しています。)

※詳しくは、協会けんぽのホームページをご覧ください。

2023年度決算(見込み) | 医療分

(単位:億円)		
収入	保険料収入	102,998 (+2,577)
	国庫補助等	12,874 (+418)
	その他	233 (+16)
	計	116,104 (+3,011)

支出	保険給付費	71,512 (+1,993)
	拠出金等	37,224 (+1,358)
	その他	2,705 (▲683)
	計	111,442 (+2,668)

単年度収支差	4,662 (+343)
--------	--------------

※()内は、対前年度比

※支出の「その他」は右図の「健診・保健指導経費」「協会事務費」「その他の支出」の合計

保険給付費…64.2%

協会けんぽが医療機関に支払う費用や、傷病手当金等の支払いに要する費用

支出

約11.1兆円

高齢者医療への拠出金等…33.4%

高齢者の皆さまの医療費の一部を現役世代が負担しています。

健診・保健指導経費…1.4%

協会事務費…0.6%

その他の支出…0.4%

保険料収入…88.7%

被保険者・事業主の皆さまに納めていただいている保険料

収入

約11.6兆円

国からの補助金…11.1%

その他の収入…0.2%

2023年度の決算は黒字額が増加しましたが、協会けんぽの財政は今後どのような見通しなのでしょうか？

A 協会けんぽの財政は、以下の理由から楽観を許さない状況です。

・団塊の世代が後期高齢者になることにより**高齢者医療への拠出金等の短期的な急増が見込まれ、その後も中長期的に高い負担額で推移することが見込まれること。**

※高齢者医療への拠出金等 2023年度:2兆1,900億円 → 2025年度:2兆5,300億円

・協会けんぽ加入者の平均年齢上昇や医療の高度化等により**保険給付費の継続的な増加が見込まれること。**

※保険給付費 2023年度:7兆1,512億円 → 2028年度:7兆6,600億円

こうした状況を踏まえ、協会は、将来を見据えて、加入者の健康づくりに向けた取組を進めつつ、保険財政の持続可能性という観点から、各種医療費適正化対策にも取り組んでまいります。

お問い合わせ先

096-240-1030 音声案内④



全国健康保険協会 熊本支部

協会けんぽ

〒860-8502

熊本市中央区辛島町5-1 日本生命熊本ビル10階

ホームページ

協会けんぽ 熊本

検索

協会けんぽ熊本支部のメルマガを登録しませんか？

右のコードから登録ページにアクセスできます。登録は無料です。



- ☐ 各申請書がホームページからダウンロードできます。
- ☐ すべての申請書は、郵送で提出できます。

※内容については令和6年6月末時点での情報であり、制度改正等で変更になる場合がございます。